

## 災害調査 富山県真砂岳大走沢なだれ調査 (2013. 11. 24) 速報版

研究代表	雪氷防災：上石 勲	実施期間	平成 25 年度
研究参加者	雪氷防災：安達 聖		

### [目 的]

2013 年 11 月 23 日、富山県真砂岳大走沢で雪崩事故が発生した。11 月 24 日に雪崩発生状況調査、積雪調査を実施した。

### [実施内容]

調査実施日：2013 年 11 月 24 日

調査箇所：富山県真砂岳 らいちょう温泉雷鳥荘、みくりが池温泉中間地点 (図 1)

### [成果と効果]

調査により、雪崩発生状況や積雪状況などについて把握した。

- ・ 雪崩発生日時：2013 年 11 月 23 日 10 時 55 分頃
- ・ 雪崩種類：面発生乾雪表層雪崩 (図 2)
- ・ 雪崩規模：長さ約 600m、幅約 30m
- ・ 積雪状況

雷鳥荘とみくりが池温泉の中間地点の斜面で積雪断面観測を行った (図 3)。積雪深は地表面から 143cm であり、地表面から積雪深 45～143cm では、あられを含んだ新雪の層、積雪深 32～45cm ではこしもざらめ雪を含む層、0～32cm では凍りついた非常に硬い層が見られた。積雪深 42～43cm には非常に脆いこしもざらめ雪の層があり、この層が弱層だと考えられる (図 4)。

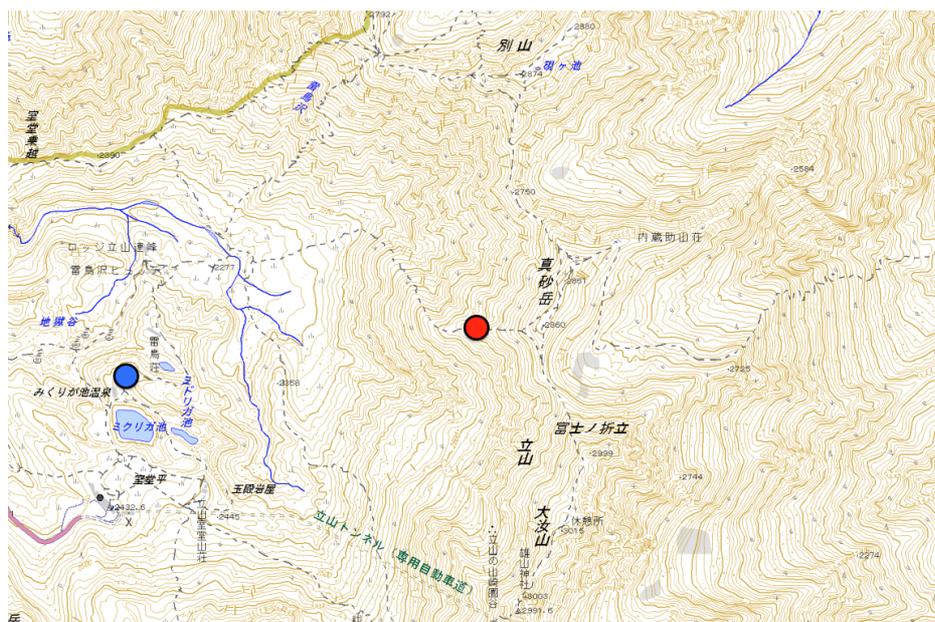


図 1 雪崩発生区および積雪断面観測位置

赤丸：雪崩発生区 青丸：積雪断面観測位置



図2 表層雪崩発生状況 (らいちょう温泉雷鳥荘, みくりが池温泉中間地点より撮影)



図3 積雪観測状況

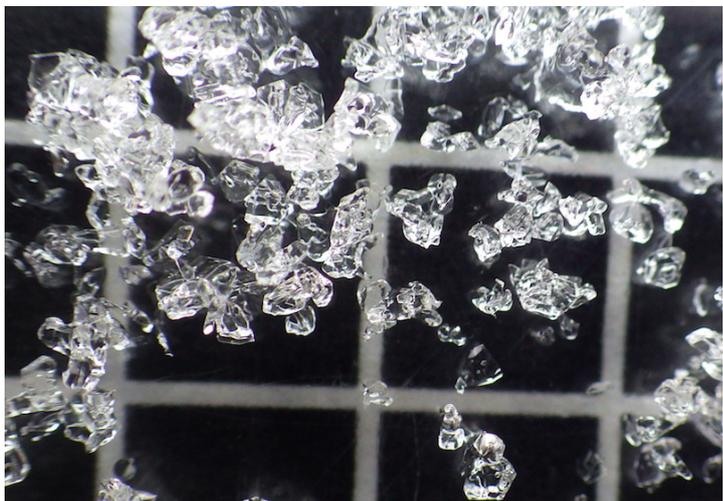


図4 こしもざらめ雪 (積雪深 42~43cm) (5mm メッシュ)